一般社団法人 日本総合健診医学会
2023年度　社員総会並びに日野原重明賞授与式のご報告

一般社団法人日本総合健診医学会の2023年度定時社員総会は、グランドニッコー東京台場で３年ぶりにリアル開催となった本学会第51回大会の２日目、2023年１月28日（土）午前８時より開催されました。

初めに福武理事長から、今年は本学会創立50周年を迎える年であり、これまでの歴史を振り返り次の時代を作る準備を始めるという大事な記念すべき年なので、皆さまのご協力を賜りたいとの挨拶がありました。

続いて五関大会長から、次の挨拶がありました。

50周年に当たりテーマは次の100周年に向けての第一歩を考えるということで「次世代の総合健診を考える」とした。また当初はリアル開催を予定していたが、コロナ感染第８波の状況に鑑みて急遽、後日オンデマンド配信も行うこととした。演題数は一般演題、指定シンポジウム、指定講演等を含めて138題、また昨日現在の参加登録者数は1,126名に達した。

今回は都合により日野原重明賞（健康予防科学賞）授与式が社員総会に先行して行なわれました。

今年の受賞者は、公立大学法人青森県立保健大学の理事長で学長の吉池信男先生です。

林選考委員長から、この賞の趣旨と目的の説明があり、吉池先生は栄養学や予防医学のトップリーダーとしてご貢献、ご活躍されていることから日野原重明賞に相応しい方である、との選考理由が説明されました。

吉池先生からは、日野原先生から学んだことがご自身の大きな土台になっており、この賞を受賞できることは大変光栄である、とのご挨拶をいただきました。

引き続き、社員総会の議事に入り、福武勝幸理事長が議長を務め、定足数の報告に続いて議事が進められました。議案は次の通りで、全ての議案が承認されました。

１号議案　2022年度　事業報告の件
２号議案　2022年度　決算報告の件
３号議案　監査報告の件
４号議案　記念事業積立金取り崩しの件
５号議案　2023年度　事業計画案の件
６号議案　2023年度　予算案の件
７号議案　審議員選任の件
８号議案　理事選任の件
９号議案　第53回大会長任命の件

７号議案では、110名の審議員が選任されました。

８号議案では、長年、専門医制度委員会の委員長を務められた天野隆弘理事が退任され、新たにJA長野厚生連浅間南麓こもろ医療センター 放射線科部長の丸山雄一郎先生が理事に就任されました。

９号議案では、次々期（第53回）大会長に井上詠理事が選任されました。

ここで、福武理事長から、個人情報流出に関するお詫びと報告が次の通りありました。

１月26日（木）に学会システムの管理会社からの連絡により、当学会会員の個人情報が流出したことが判明した。セキュリティ対応については、様々な対策を取ってきたが、不正アクセスを受け情報が流失する事態となり誠に申し訳なく思っている。詳細については、調査検討中であり、今は緊急措置として個人会員がログインをできないようにしている。今後、再度不正アクセスを受けることの無いように、本日中にシステムの改修を完了させる予定で作業している。その後、会員の皆さまのパスワードを変更していただく予定としており、ご依頼文書は後日郵便で会員へ送付する計画を進めている。今後の対応は細心の注意をもって進めていくので、ご理解願いたい。

詳細に付いて、林副理事長がシステム管理会社からの報告を次の通り報告しました。

１．経緯

2023年１月25日、定期ログ調査から2023年１月17日に不正なアクセスを確認し、アクセス内容から会員情報が流出している事を確認した。

25日にログ確認・調査開始、疑わしい部分を緊急に更新、漏洩状況を調査開始、他セキュリティホール調査を実施。

26日に漏洩状況の確定、漏洩の状況を学会事務局へ報告。

２．流出した個人情報の内容

上記より流失した個人情報の内容は、会員情報（施設会員40件、個人会員2,340件、事業維持＋購読会員19件）に登録されている氏名、住所、電話番号、メールアドレス、会員番号、パスワードとなる。

定期的にログの確認は行っているが、過去にさかのぼり（２年間）漏洩に関わる不正アクセスは無かった。

３．原因

精度管理システムから悪意のある第三者に不正アクセスを行われた事が原因である。

現在、精度管理システムの他の処理及び、他システム（ポータル管理、メール管理、受診者統計、会員管理）に対する同様のセキュリティホールは無い。

４．対応

セキュリティホールとなっている機能を一時的に停止し、脆弱性に対するプログラム修正を行った。

５．同様のセキュリティホール

現在の調査では問題となる部分は見つかっていない。

引き続き詳細な調査を行う。

（システム会社からの報告は以上）

今後引き続き調査を行うが、今後HPを再開するに当たっては、会員ログイン画面の改修を行い、ログインパスワードを全て初期化させていただくことにする。

また、来週以降、行政等への届出を行うこととしている。

これをもって社員総会は終了、閉会しました。

社員総会終了後、次期第52回（2024年）大会長と次々期第53回（2025年）大会長に、ご挨拶をいただきました。

最初に、第52回大会長の浜田宏理事からご挨拶があり、次の要領で開催するとのことです。

・日程：2024年１月26日（金）・27日（土）
・会場：倉敷アイビースクエア
・形式：現地開催
・テーマ：「持続可能なやさしい総合健診を探求する」

医療・介護保険制度を維持しつつ、健康寿命を延伸し、持続可能な社会を実現するためには、予防医療の入り口である健診を継続して実施していくことが重要と考え、このテーマとした。

会場の「倉敷アイビースクエア」は、明治時代の紡績工場跡を再利用した、ホテル・文化施設をあわせもつ施設で、岡山県随一の観光名所、倉敷美観地区の一角にあるので、是非倉敷にお越しいただき、美観地区を散策され、楽しんでいただきたい。

続いて、第53回大会長に決まりました井上詠理事から、次の通りご挨拶がありました。

歴史ある本学会の大会長を拝命したことは、光栄であるとともに大変な重責を感じる。具体的にはまだ決めていないが、日程は2025年１月下旬～２月上旬、会場は都内のホテルを考えている。また、この大会は、国際健診学会（IHEPA）の第29回大会と合同開催を予定している。

今後、関係者の皆さまと相談しながら会の運営を考えていきたいので、ご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたしたい。

以上